

# 多様化する「安全性」の 基準と商品価値

令和4年8月4日（木）10：00～12：00  
高知会館 3階「平安」  
参加費無料

健康上の影響を問題視した2000年以降の食の安全ブームに加え、SDG'sの認知拡大とともに浸透してきた新たな「安全基準」。

消費者の価値観やライフスタイルによって、商品を選ぶ基準がますます多様化しています。

「持続可能」「温暖化対策」「ヴィーガン」「脱プラ」などのキーワードがあちこちで聞こえるようになってきた現在、パッケージを含む商品全体の環境負荷も考慮しながら商品開発をしていく時代が来ています。

目まぐるしく変動する消費者の価値観を分析しながら、商品開発で留意すべきポイントをお話します。

ゲストスピーカーに料理雑誌「料理王国」の元副編集長 浅井直子氏を迎え、編集者の立場から見る今の「食」業界の動向や今後の可能性について伺います。

- 添加物に対する消費者の意識
- このままで大丈夫？ 原料調達・パッケージ
- トレサビリティ+サステナビリティがニュースタンダード
- 商品開発には“地球規模”の時代の先読みを



講師：清野 玲子氏

BARREL Co. / とさレモンの会代表  
クリエイティブディレクター・プロデューサー



ゲストスピーカー：浅井 直子氏

編集者 / クリエイティブディレクター  
『料理王国』元副編集長



清野 玲子氏

BARREL Co. / とさレモンの会代表  
クリエイティブディレクター・プロデューサー

東京生まれ福島育ち。  
美大卒業後、料理撮影会社、デザイン事務所勤務を経てSony Music Communications Inc.にアートディレクターとして入社。  
27歳の時に友人と起業、デザイン会社を設立。  
飲食事業として2000年に日本初のヴィーガンカフェ「Cafe Eight」を南青山にオープンし、その後も表参道「PURE CAFE」、南青山「Restaurant Bablish」などを経営し、20年に渡って東京のヴィーガン&オーガニックシーンを牽引。  
2020年1月に代表を退任し、子育てのため高知県に移住。新たに「パレルカンパニー」を設立。  
現在は首都圏や高知県のクライアントのブランディングやデザインを手がけるほか「とさレモンの会」を立ち上げて農業プロジェクトを進行中。  
著書に「VEGE BOOK」シリーズ全4巻(リトルモア出版)や「Beans Cook Book」(マイナビ出版)など。  
通信講座「ナチュラルフードコーディネーター」講師。  
TV出演は グラン・ジユテ (NHK)、食彩の王国 (NHK)、未来シアター (TBS) など。



浅井 直子氏

編集者  
クリエイティブディレクター

『料理王国』元副編集長。  
三重県生まれ、愛知県育ち。  
中央大学文学部社会学科卒業後、広告制作会社にて企業の月刊情報誌の編集に携わり、日本全国のグルメ取材などを手がける。  
その後ファッションECサイトの編集長を経て2006年よりフリーの編集ライターとして、東京の大人気フリーペーパー「メトロニッツ」や食の専門チャンネル「フーディーズTV」のWEB版などで食にまつわる連載を数多く手がける。  
2019年より『料理王国』副編集長に就任し全面リニューアルを手がける。  
現在は一般誌から広告まで編集を軸に、ライティングやイベント企画運営など幅広く活動中。食と社会をつなげるプロジェクト「FOOD commons」を準備しつつ、今年12月に発行予定の日本酒の書籍も進行中。

参加申込

申込締切：7月29日（金）

多様化する「安全性」の基準と商品価値  
日時：令和4年8月4日（木）10:00～12:00  
会場：高知会館 3階「平安」



※お申し込みは、食のプラットフォームHP (<http://food-platform.jp/>) または右記QRコードをご活用ください。

< 申込書 > ※メールでお申し込みいただく場合は、こちらにご記入のうえ、「食のプラットフォーム事務局」までお送りください。  
※お預かりした個人情報は、本セミナーの事前準備及び実施に関するこのみに使用します。

事業者名				電話番号	※当日連絡のつく携帯電話等の番号をご記入ください。
住所	〒				
参加者	職名	氏名	E-mail		

お申し込み お問い合わせ **土佐FBC倶楽部** | 食のプラットフォーム事務局 | 〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須305 NPO法人れいほく活性化機構内(土佐FBC倶楽部:高橋)  
TEL 0887-70-9820 FAX 0887-70-9821 URL <http://food-platform.jp> E-mail: [kochi@food-platform.jp](mailto:kochi@food-platform.jp)

【参加事業者募集！】商品づくりワーキング 持続可能な商品開発とコンセプトワーク

専門家による連続的な個別指導により、商品づくりを実施。単なる自社商品の延長にあるような商品開発・改良ではなく、一定のレベルを目指した商品開発にチャレンジしてみませんか？

『持続可能な商品開発とコンセプトワーク』  
アドバイザー：清野 玲子氏 (BARREL Co. / とさレモンの会代表)

日程・内容

- ① 令和4年 9月13日（火） 目標設定とコンセプト立案
- ② 令和4年10月13日（木） 安全性・持続性の観点から見出す課題と解決策
- ③ 令和4年11月17日（木） 企画提案書の検証



会場：県民文化ホールほか  
参加費：無料  
定員：5社



【問い合わせ先】高知県産業振興推進部 地産地消・外商課 井上・山本 (TEL 088-823-9704)